

学年の目標「世界について調べることで、違いを認めるとともに、自分の考えを表現できるようになろう」

	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	つながろう, つなげよう, 自分と世界! (70時間)											
単元の流れ	<p><育てたい力と態度> 【関心・意欲・態度】 ・地域や、食文化を中心に世界とのつながりを見つ直し、進んで調べたり、意欲的に相手に伝えようとしている。</p> <p>【課題設定力】 ・地域の人々、アジアを中心した留学生の話や活動などから、日本や世界の文化、価値観について課題意識を持つことができる。</p> <p>【課題追求力】 ・日本や世界の主食、食文化などの理解を深め、友だちと考えたりしながら、課題を追求している。</p> <p>【自己の生き方】 ・地域学習から、日本、世界へと視野を広げ、自分ができることを考え、実行しようとしている。</p>											
	<p>つながろう, つなげよう, 自分と世界!</p> <p>世界の食文化について調べよう。① → 世界の様々な文化について調べよう。② → 自分ができることを考え、実行しよう③</p> <p>田植え体験へ向けて、米について調べよう。 → 田植え体験をしよう → 世界の米食について調べよう。 → 世界の米食について調べよう。 → 世界の国々の食文化について調べ、発表しよう。 → 世界の遊びや衣装、歴史などについて調べよう。 → 自分が調べたことの報告会をしよう。 → 世界の国々が直面している問題を知ろう。 → 自分たちにできることを考え、話し合おう。 → 自分たちにできることを調べ、選択しよう。 → 話し合った中で、実際に自分たちにできることを実行しよう。</p> <p>田植え体験は大変だな。お米作りをしている人はすごいな。他の国もお米を食べているのかな? 他の国の食べ物についても知りたい!</p> <p>世界の食べ物を知ったから、もっと他のことについて調べたい。いろんな話も聞いてみたい。</p> <p>世界のことを調べてきたけど、大変な思いをしている人もたくさんいるんだね。わたしたちにできることはなんだろう?</p>											
他教科との関連	社会「世界から見た日本」		社会「日本の農業」		社会「これからの食糧生産」			社会「日本の工業の特色」				
	外国語活動「世界の人々とあいさつしよう」		算数「帯グラフと円グラフ」			国語「天気を予想する」			国語「すいせんします」			
	理科「植物の発芽と成長」		家庭科「ご飯を炊こう」									
子ども堺学の視点	・給食「堺のめぐみ」の活用		・アセアンウィーク		・地元大学や堺市多文化交流協会からの学生派遣							
	・田植え体験		・稲刈り体験									

3 学期 総合学習「さいころくん」

1, 2 時流れ

	学習活動	教師の指導, 支援
【1時間目】	<p>○「世界の国々について調べて来ました。3 学期はもっと広く、深く学習しましょう。」「こんな学習キットを準備しました。いろいろな場面があるので気づいたことや考えたことを後でぜひ発表してください。」</p> <p>○2 分間ずつ、班ごとに順番に回る。班で自由に話し合う。</p> <p>○12 班分回ったら、自分の班に戻り、総合ノートに気づいたこと、考えたこと、印象に残ったことを書かせる。</p> <p>○自分の意見を書いた後、もう一度じっくり見たいカードの所に移動。ノートに詳しく考えたことをメモする。</p>	<p>・班に1枚(12枚)カードを準備。</p> <p>・難しく考えさせ過ぎない。一通り様々なカードの中身に触れさせる。</p> <p>・総合ノート、筆記用具を持たせて移動。</p>
【2時間目】	<p>○記入した自分のノートをもとに、班でそれぞれの意見を発表。全体交流をする。</p> <p>○最後に「何か自分たちでできることはないか」と問いかける。</p> <p>○本時のふりかえり</p>	<p>「世界について知りたい」「子ども達の実態を調べたい」「募金する」「不用品を送ってはどうか」「食べ物や物を大切にする」「しっかり学校で学ぶ」…</p>